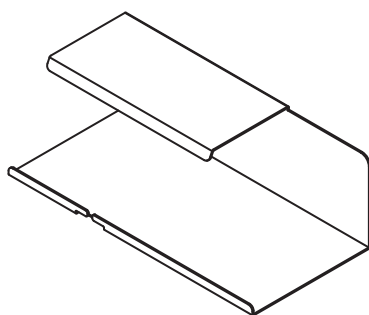


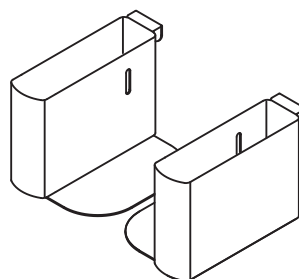
取扱説明書

ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要なときにいつでも見られるところに保管してください。

製品コード	製品名
86MMNA	タブレットスタンド
86MMNB	ブックエンド



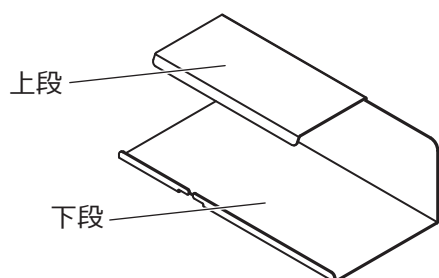
タブレットスタンド



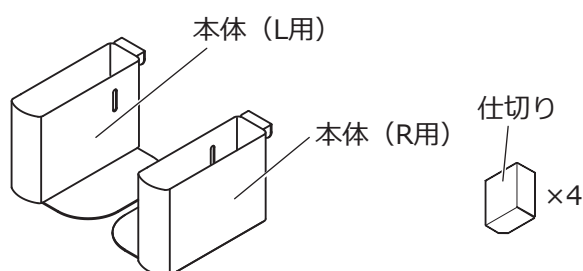
ブックエンド

各部の名称

タブレットスタンド

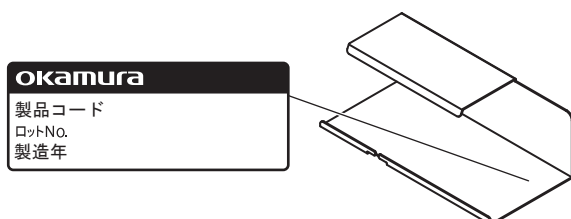


ブックエンド

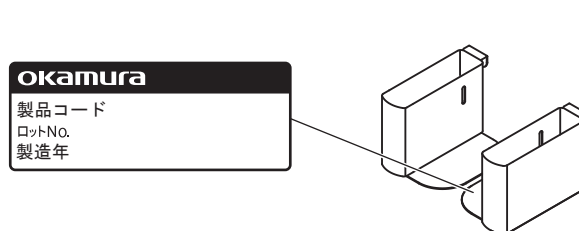


製品コードラベルの貼り付け場所

タブレットスタンド：棚板裏面



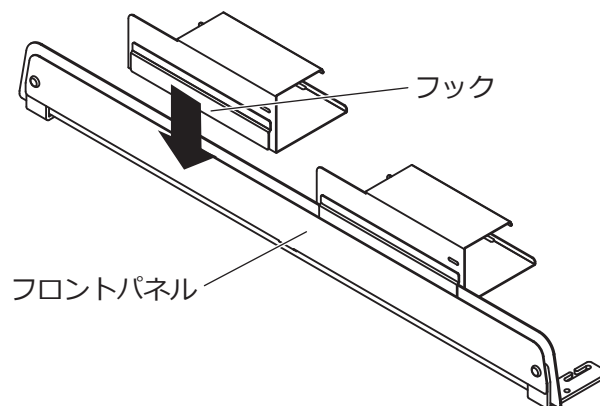
ブックエンド：R用 裏面



ご使用方法

フックの部分をデスク パネルあり（別売り）のパネルにひっかけて使うことができます。

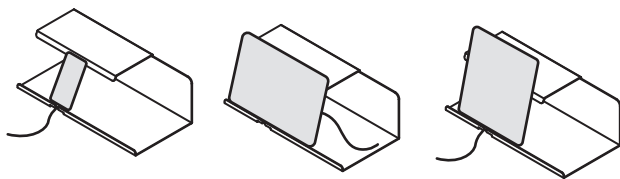
製品名	製品コード
デスク（パネルあり） 1200W	86MMKA
デスク（パネルあり） 900W	86MMKB



タブレットスタンドの使い方

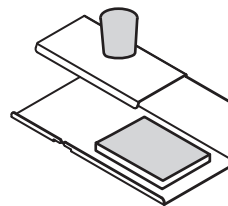
タブレットやスマートフォンを立て掛けて使う

13インチまでのサイズのタブレットやスマートフォンを立て掛けることができます。



飾り棚として使う

上段、下段ともに飾り棚として使えます。高さのある小物は下段右側に置くことができます。



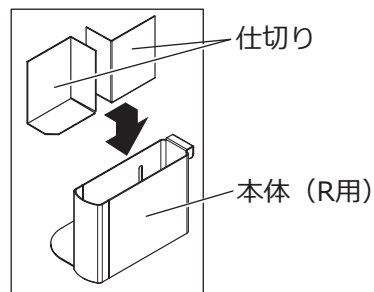
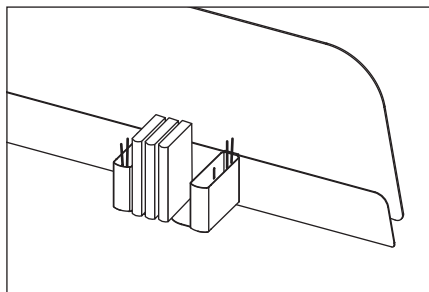
ブックエンドの使い方

本を立て掛けて使う

B5サイズ以下の本などを立て掛けることができます。

ペン立て、小物入れとして使う

仕切りを中に入ればペン立てとして使えます。仕切りは本体1個につき2個を図のように入れてください。仕切りを取れば付箋やメモなどを入れられる小物入れとして使えます。

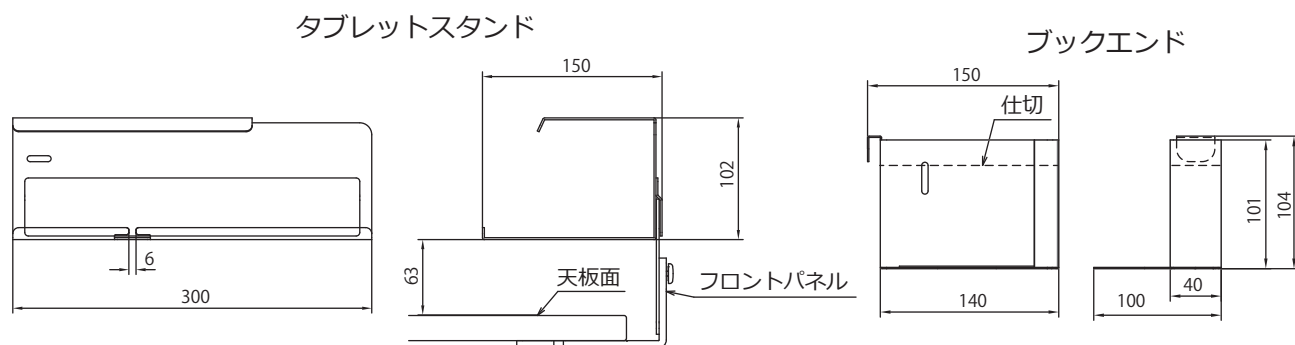


仕様

寸法

製品名	製品コード	幅 (mm)	奥行き (mm)	高さ (mm)
タブレットスタンド	86MMNA	300	150	102
ブックエンド	86MMNB	100※	150※	104※

※R用またはL用
1つ当たりの寸法



主な材質と表面加工

部位	主な材質	表面加工
タブレットスタンド	金属（鋼）	ポリエステル塗装
ブックエンド	金属（鋼）	ポリエステル塗装
	仕切り	ポリプロピレン

製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

スペック

製品名	部位	最大積載質量
タブレットスタンド	棚板（上段、下段合計）	1kg（※等分布質量）

※等分布質量とは・・・

天板等に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

⚠ 注意



製品の破損によるケガの恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。

- 乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。
- お客様での分解・修理・改造はしないでください。



製品の転倒によるケガの恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。

- 棚板には最大積載質量（仕様 スペックを参照）より重いものを載せたり収納したりしないでください。
- 棚板にものを載せる時は、静かに載せてください。また、棚板の端に重いものを載せないでください。
- ものを載せたまま移動しないでください。



指はさみによるケガの恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。

- スキマや可動部には手や指を入れないでください。



室内の化学物質濃度が高まりますので、適切な換気を行ってください。

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行うようにしてください。環境基準はクリアしていますが個々人の体質により化学物質に過敏に反応する場合があります。
- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

取扱い上の注意

変形などの原因となるので、設置の際は以下のことがらにご注意ください。

- 変形や日焼けによる変色の原因になるので、直射日光の当たる場所は避けてください。窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。
- 変形や変色の原因になるので、ストーブややかんなど、熱を発するものを近づけないでください。
- 変形や変色の原因になるので、天板の上には、加熱した鍋、湯沸かし等を直接置かないでください。
- 反り・カビ・錆の発生などの原因となるので、屋外では使用しないでください。屋内で使用してください。
- 反り・カビ・錆の発生などの原因となるので、水のかかるところ等では使用しないでください。
- 変形や変色、カビの原因になるので、室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体にお問い合わせください。

okamura

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル
<https://okamura.co.jp/>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24 時間受付（無休）

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:00（土・日・祝日を除く）

お問い合わせの際、あらかじめ製品コードをご確認いただくと、ご案内がスムーズです。